

予算審査特別委員会報告

予算審査特別委員会に付託されました議案につきまして、本特別委員会での審査の経過及び結果を御報告いたします。

はじめに、本特別委員会の経過を御報告いたします。

本特別委員会は、令和6年度当初予算に関する審査を目的として本年2月20日に設置され、3月8日に議案第1号から議案第18号まで、本特別委員会に付託されました。

その後、総括質疑、4分科会での詳細審査を経て、3月21日に各分科会長報告、討論・採決を行い、本特別委員会での審査を終了したところであります。

各分科会報告では、御手元に配付のとおり各分科会の審査の過程で出された13項目にわたる要望等が報告されたところです。

それでは、各分科会報告の中から、次の4点を本特別委員会の要望等として申し上げます。

まず、議案第1号令和6年度鳥取市一般会計予算についてであります。

1点目は、鳥取市公共施設包括管理委託事業費についてであります。

本事業は、包括管理委託により受託した民間事業者のノウハウにより、より効率的で質の高い施設管理・運営や施設職員の事務負担の軽減や事務コストの削減が期待される一方で、県外事業者の参入により地元事業者が不利益を被る懸念があります。

執行部におかれては、業務を熟知した地元事業者を優先・育成するとともに、包括管理委託導入による効果及び課題を整理し事業を進めていただくよう求めます。

2点目は、さじアストロパーク30周年記念事業費についてであります。

令和6年度に開園30周年を迎えるさじアストロパークにおいては、独自に発見した小惑星の命名や記念講演会、パネル展示、記念誌の作成、プラネタリウム特別番組の制作などの記念事業が計画されています。

今、鳥取県下では鳥取砂丘を月面に見立てた取組や、ブランド米である星空舞など、宇宙との関係が注目されています。これを踏まえ、昨年、台風第7号により甚大な被害を被った佐治町の復興を推し進めるため、また、新型コロナの影響による来館者数減少からの回復を目指して、この30周年の節目が契機となると考えます。従前からのイベン

トの拡充や記念事業との連携も図りつつ、記念すべき令和6年度を力強く盛り立てていられることを求めます。

3点目は、共創型交通モデル事業費についてであります。

利用者の減少や運転手の人材不足など、公共交通を取り巻く問題は深刻化しており、交通事業者の経営は厳しい状況であります。このような中、地域交通の維持・活性化を目的として、様々な分野の事業者による「とっとり共創型交通協議会」を設立し、令和5年度に鳥取駅南地域を運行エリアとしたA I オンデマンド乗合交通「とりモビ」の実証運行が行われました。

この実証運行では、利用者からの外出の機会が増えたといった声や、他の公共交通機関の利用につながったという例もあり、多方面において好影響を生み出すことが考えられるとのことでした。

来年度も実証運行を実施されるとのことですが、その際には、市民のニーズや効率的な運行、料金設定について検討されるよう求めます。

最後に、議案第18号令和6年度鳥取市病院事業会計予算についてであります。

本年度は、鳥取市立病院経営強化プランを策定され、令和9年度の黒字化を目指し、始動されたところでありますが、黒字化に向けて最も重要なことは、入院患者及び外来患者の増加による収益増を実現することです。

現在は、ニーズの高い診療科の医師の確保、内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」を活用した手術の増、最新の医療機器への更新などにより、診療体制を充実することで、入院患者及び外来患者の増加に向けて取り組んでおられますが、市立病院の特徴や充実した診療体制を積極的にPRすることも大切です。

そこで執行部におかれては、市民向けの説明会や他の医療機関との連携により、積極的にPRを行うとともに、引き続き、医師確保等も含めた診療体制の充実を図り、黒字化に向けて取り組んでいただくよう求めます。

それでは、審査の結果を御報告いたします。

議案第2号 令和6年度鳥取市土地区画整理費特別会計予算

議案第3号 令和6年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計予算

議案第5号 令和6年度鳥取市高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計予算

議案第6号 令和6年度鳥取市土地取得費特別会計予算

- 議案第7号 令和6年度鳥取市墓苑事業費特別会計予算
- 議案第9号 令和6年度鳥取市財産区管理事業費特別会計予算
- 議案第10号 令和6年度鳥取市温泉事業費特別会計予算
- 議案第11号 令和6年度鳥取市観光施設運営事業費特別会計予算
- 議案第13号 令和6年度鳥取市電気事業費特別会計予算
- 議案第14号 令和6年度鳥取市母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計予算
- 議案第16号 令和6年度鳥取市工業用水道事業会計予算
- 議案第17号 令和6年度鳥取市下水道等事業会計予算
- 議案第18号 令和6年度鳥取市病院事業会計予算

以上13案は、いずれも適切な措置と認め、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、

- 議案第1号 令和6年度鳥取市一般会計予算
- 議案第4号 令和6年度鳥取市国民健康保険費特別会計予算
- 議案第8号 令和6年度鳥取市介護保険費特別会計予算
- 議案第12号 令和6年度鳥取市後期高齢者医療費特別会計予算
- 議案第15号 令和6年度鳥取市水道事業会計予算

以上5案は、一部委員の反対がありましたが、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、執行部におかれましては令和6年度当初予算の執行に当たり、費用対効果、市民への説明責任などを念頭に置きながら、市民生活、福祉の向上に鋭意取り組まれるよう要望するとともに、各分科会からの報告に対して適切に対応されることを求めて予算審査特別委員会の委員長報告を終わります。